

## 第1回

## 万博と知財：大阪・関西万博、見てある記！

## 開幕日翌日に万博に行ってきました！

弁護士知財ネット 会員  
 弁護士 藤川 義人<sup>1</sup>

## 1 はじめに

2025年4月13日、大阪・関西万博が開幕しました。多くの大阪人・関西人が、地元で開かれる一大イベントとして、全国・全世界から多数の人に万博会場に足を運んで十分に楽しんでいただきたいと願っていると思います。そこで大阪・関西万博の魅力を伝えるべく、これから半年間にわたり「大阪・関西万博、見てある記！」と題して、大阪弁護士会の知財ネット会員を中心に、実際に万博会場を訪れた様子をレポートさせていただくことになりました。気楽に読んでいただければ幸いです。

## 2 会場に入場する前に

筆者は、開幕日翌日の4月14日（月）に大阪・関西万博に出かけました。幸いにも当日は朝から夕方まで晴天でした。KANSAI MaaSというアプリで朝8時台で予約しておいたシャトルバスにJR桜島駅前から20分程度乗って、西ゲートに向かいました。

開幕初日は14万人を超える入場者数だったそうですが、この日は平日ということもあってか入場者数は6万8000人と初日の半分以下になったということでした。西ゲート前には9時頃に到着し、十数分並んだだけでスムーズに入場できました。



（西ゲート前。すぐに入場できました。）

大阪・関西万博では、パビリオン・イベントの事前予約制（抽選制）を導入しており、「2か月前抽選」・「7日前抽選」・「空き枠予約（先着）」の3回の機会があり、さらに会場入場10分経過後の当日登録枠の予約制度があります。私は申し込むのが遅く、2か月前抽選の機会を逃しましたが、希望のパビリオンに入場するには早めに訪問日程を決めて希望のパビリオンを選択して予約しておくことが大切です。

当日は、①PASONA NATUREVERSE（事前予約なし）、②関西パビリオン（空き枠予約）、③シグネチャーパビリオン「いのちの未

1 日弁連知的財産センター令和6年度事務局長、大阪弁護士会知的財産委員会令和6年度委員長